

令和5年度福島県医師会移植医療普及啓発研修会（WEB 併用）

「臓器の移植に関する法律(臓器移植法)」が1997年に施行されて今年で27年目となりますが、昨年10月28日、脳死での臓器提供者数が全国の累計で1,000人となりました。

昨年1年間では、心停止後・脳死下提供合わせると148人からの提供があり、提供者数は過去最多となっています。

臓器提供についてメディアで取り上げられることも多く、人々が臓器提供や移植について考える機会が以前に比べると増えています。本県でも、臓器提供・移植について知り、命の尊さについて考えるきっかけとなっただけのよう、福島県臓器移植推進財団が普及啓発を行ってきました。

しかし、臓器提供の多くは本人の意思表示によるものではなく、医療者からの情報提供により、本人の推定意思を家族が考え提供を決断するケースが多いのが現状です。

「臓器提供」が“終末期医療の選択肢の一つ”と言われていることを皆さんご存じでしょうか。これまで、臓器提供という選択は、回復の見込みのない患者に対し、治療の継続・縮小・中止とは別に説明されてきました。近年、ACP(アドバンス・ケア・プランニング)が広まり、“その人らしく、どのような最期を迎えたいのか”を本人が考える中で、「臓器提供」について考える時間は、本人と家族がその人らしさを一緒に考えながら過ごす大切な時間と言えます。

今回、移植医療普及啓発研修会をとおし、地域で活躍する先生方に、終末期医療の選択肢の一つとして、移植医療の“現在とこれから”を知っていただくことで、県民だけではなく医療従事者も共に移植医療を考えることに繋げていきたいと思っております。

1. 日 時：令和6年2月25日（日） 午後2時～午後4時

2. 場 所：福島県医師会館

〒960-8036 福島市新町4-22 TEL：024-522-5191

3. 対象者：福島県内の医師、医療従事者

4. 受講定員：会場 50名／WEB配信 定員上限なし

5. 内 容：

①14：10～14：30（20分）

「臓器提供の現在～福島そして全国の動向～」

講師：福島県臓器移植推進財団 コーディネーター 舟山 久美 様

②14：30～14：50（20分）

「当科における肝臓・膵臓・膵島移植の現状と展望」

講師：福島県立医科大学 肝胆膵・移植外科学講座 助教 佐藤 直哉 先生

③14：50～15：10（20分）

「腎移植について」

講師：福島県立医科大学 泌尿器科学講座 学内講師 秦 淳也 先生

④15：10～15：30（20分）

「福島県における角膜移植」

講師：福島県立医科大学 眼科学講座 助手 前原 紘基 先生

⑤15：30～15：50（20分）

総合討論

6. 申込方法：(1)**会場参加希望の方**

別紙参加申込書を FAX いただくか、下記 URL、QR コードからお申込みください。

会場参加専用申込フォーム

⇒<https://forms.office.com/r/jFPH3gw2qm>



(2) **WEB 配信**で参加希望の方

ZOOM ウェビナーで開催いたします。下記 URL、または QR コードからお申し込みください。

WEB 参加専用申込フォーム

⇒<https://x.gd/sOEfw>



※会場参加と WEB 参加で申込フォームが異なりますのでお間違いのないようご注意ください。

※福島県医師会ホームページの【医師・医療機関の皆様】または【新着・お知らせ情報】の『令和5年度福島県医師会移植医療普及啓発研修会（参加申込）』からもお申し込みいただけます。

一般社団法人 福島県医師会

住所：〒960-8036

福島県福島市新町 4-22

TEL：024-522-5191

FAX：024-521-3156

mail：gyoumu@fukushima.med.or.jp

（業務課）